

赤坂新町五丁目町会 様、

令和4年6月1日
赤坂六丁目有志の会

申し入れ書

前略：

初夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年5月20日 貴会定例会議事録を拝見しました。その中で、赤坂六丁目まちみらい協議会から、役員会で まちみらい協議会側の話を取り上げてほしい旨の申し入れがあったと知りました。

しかしながら、当有志の会では、逆に、貴町会役員会等で、まちみらい協議会側の話を取り上げないように申し入れします。

まちみらい協議会は、住友不動産社員が事務局を行っているように、まちづくりとの主張はしていても、実質的には共同営利事情といえる再開発を視野に入れた協議会と理解しています。

一方、町会は、地縁を基礎とする主に生活の安全安心をまもる準公的非営利組織と理解していますので、地権者の利権に係る私的事業の話題を取り上げることは不適切と思います。

私たち有志の会は、当方の主張等を 町会の中では、話題にすることを極力控えています。

私たち有志のほとんどは町会員であります。町会の方が論争の場になっていがみ合うことは好みません。

町会長には、賢明な判断をいただきたいと存じます。

草々